

2011年6月10日

**～全国の三菱電機製ビル用マルチエアコンの節電対策～
室外機の「省エネ運転モード」への変更で
消費電力 15%削減^(※1)を実現**

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

“ビルを、まるごと、心地よくする” — 三菱電機ビルテクノサービス株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:石川正美)では、今夏の節電対策として、三菱電機製ビル用マルチエアコンに対する省エネ提案活動を、全国280カ所の事業所にて展開します。

政府から発表された最大使用(ピーク)電力削減目標^(※2)である15%削減を空調機で実現するため、省エネライセンスのインストールやオプション部品(デマンド入力用コネクタ)の追加により、室外機の能力を約20～30%セーブすることが可能な「省エネ運転モード」への変更をご提案します。

【提案活動の概要】

(1)活動期間

2011年9月末まで

(2)対象機器

三菱電機製ビル用マルチエアコン^(※3)

(3)空調機節電対策の内容

①WEB対応集中コントローラー(G-50, G-150AD)^(※4)を設置されているお客さまの場合

●省エネライセンスのインストールにより、以下の省エネ制御機能を追加

- ・電力ピークを抑制するため、各室外機の最大能力のセーブを実施
- ・運転負荷を平準化するため、停止室内機のローテーションを実施

<価格> 集中コントローラー1台当り 35,000円(消費税別)から

②WEB対応集中コントローラー(G-50, G-150AD)を空調機に接続されていないお客さまの場合

●オプション部品(デマンド入力用コネクタ)の追加により、室外機の最大能力のセーブを実施

<価格> 室外機1台当り 11,500円(消費税別)から

※1. 上記効果は目安です。実際の値は、機種、台数、設置環境により異なります。

※2. 大口需要家、小口需要家に関らず、一律の目標値です。ピーク時間・時間帯(7～9月の平日9時から20時)における使用最大電力の抑制が原則となります。

※3. 機種により、対応が不可能な場合や機能が限定される場合があります。

※4. 室内機の集中的なコントロールに加え、Web画面からの操作、監視機能を有するコントローラーです。

ご提案の内容は、6月16日(木)から当社Webサイトでもご紹介します。

<http://www.meltec.co.jp/>

◆本資料に関する報道機関の方からのお問合せ先◆

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

広報室 担当:宮本、佐藤

TEL:03-5810-5280

e-mail: a_meltec-kouhou@meltec.co.jp